

リーディングDXスクール事業【実践事例】

田辺市立中辺路中学校（和歌山県）

【取組内容①】 オンラインで他校と交流

交流する取組 【Google Meet】 【Classroom】 【Google Forms】

取組の成果

■ オンライン交流を通して生徒からの感想
〈初回の感想より〉

- ・楽しかった ・緊張した ・上手く言えなかった
- ・通信がうまくいかず途中で切れたりした
- ・次はもっと話せるようになりたい

〈6回目の感想より：オンライン交流をしてよかった点〉

- ・仲間が増え、仲良くなれる
- ・コミュニケーション能力が高くなる
- ・英語を話す機会が増える
- ・英会話が実践的に練習でき、英語力向上につながる
- ・一人だとできない様々な意見を聞くことができ、みんなで気持ちの共有ができる

■ お互いの学校が小規模校だからこそそのメリットもあり、オンライン交流をすることによってコミュニケーション能力の向上や意見の共有、協働的な学びなどの成果が見られた。また、オンライン交流を継続することによって、近隣校とのつながりだけではなく世界へコミュニケーションの輪が広がっていく可能性を見つめることができた。引き続き継続していきたい。



会話のやりとり
 (Google Meet)

即興でQ and Aをし、
 Speaking活動で交流した。